秋田地区かわまちづくり

第2回 雄物川ワークショップ、開催！

新年が明けて、はや１ヶ月が過ぎました。まだ寒さ厳しい1月23日（水）、秋田市文化会館において、秋田地区かわまちづくり「雄物川」ワークショップが開催されました。





テーマソングは、「雄物恋語（おものこいがたり）」



プロジェクト「ふらり雄物川」

第２回「雄物川ワークショップ」は、20 名の参加メンバーを数え、第１回ワークショップの内容を丁寧に振り返ることからスタートしました。そして「水の上の活動」と「岸辺の活動」の２つのテーマでグループに分かれ、「すぐに出来ること」「時間をかけてでもやりたいこと」「楽しいこと」をキーワードに、雄物川でやりたい活動について意見が交わされました。

話し合われた活動意見は、メンバーの投票により現時点でやりたいアクションプランとして一つが提案されま、プロジェクト名やチーム名なども考案され、賑わいに花を添えました。

テーマは「岸辺」



テーマは「水上」



キーワードは３つ

- すぐに出来る
- 時間をかけてやりたい
- 楽しい



第１回ワークショップの
振り返りを行う佐藤進行役

【リバーサイドＯＫチーム】

岸辺の活動を話し合った『リバーサイドＯＫチーム』。
河岸をどうするかという命題に対し、四季の花や鯉のぼり、レストランなどのアイディアが出されました。抽出された意見に対するメンバー全員の投票により、緑ある水辺の実現がプロジェクトとして採用されました。水辺の緑の候補としては、桜並木やつつじ、梅林などで、四季の花々で河岸を彩るプランのプロジェクト名は『ふらり雄物川』と命名されました。
他にもライトアップやカヌーの船着き場を利用した水辺の拠点「川の駅」などのアイディアにも票が集まり、今後は『ふらり雄物川』と水辺の拠点の具体的な構想が話し合われる予定です。

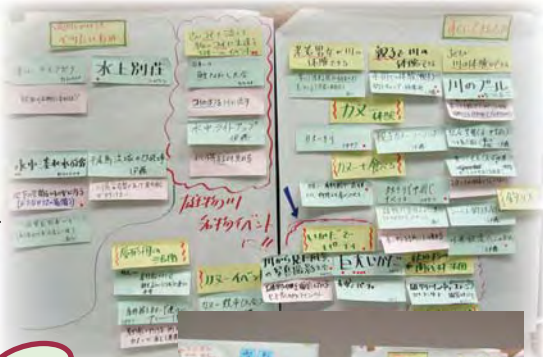

グループ発表の様子


緑ある水辺「ふらり雄物川」


話し合いの最中、笑顔がこぼれる場面が多く見られた「リバーサイドＯＫチーム」

【楽水楽座】

水上の活動を話し合ったチーム『楽水楽座』。
カヌー体験や、地域の特産品を中州で食す『食』のイベント、鯉のぼりを川に流してライトアップ、百人規模の人間が乗れる巨大いかだを浮かべて水上結婚式など、たくさんのアイディアが出されました。
また、時間をかけても実行したい活動として、ナイアガラの噴水や水上別荘、水中水族館、カヌー利用者や秋田美術工芸短期大学と連携した屋形船の活用、イメージアップという意見もありました。




古い恋（鯉）を流して、

参加９名中、過半数の５名が女性で構成されたチーム【楽水楽座】。
新鮮なアイディアが飛び交い、『雄物恋語』はプロジェクト名ではなく、チームのテーマソング。

新しい恋と出会う雄物川


グループ発表の様子

あなたも秋田のかわまちづくりに参加してみませんか？

●申し込み方法等

方　法　：申込欄に必要事項を記入し、郵送・電話・FAX、もしくはｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ、E-Mail にてお申し込みください。

●申し込み先

秋田地区かわまちづくり懇談会事務局
〒010-0951　秋田市山王一丁目 10-29
TEL：018－864－2288　　FAX：018－864－5204
e-Mail：　kawa-akita@thr.mlit.go.jp

●窓口（問い合わせ先）

国土交通省 秋田河川国道事務所　調査第一課
※住所や電話番号等は、申込先と同じです

●申し込み欄

※個人情報は、秋田地区かわまちづくりワークショップ以外には使用いたしません

（ふりがな） お名前	ご所属の団体、会社など
ご住所 電話番号　（　　）　－	
参加を希望されるワークショップの番号を、１つ○で囲んでください。 1. 雄物川　2. 新屋左岸・表町　3. 新屋右岸・三角沼　4. 旭川・川反	

※インターネットホームページ、E－Ｍａｉｌからの申し込みも可能です。インターネットホームページからお申し込みの場合は、下記のアドレスまで
秋田地区かわまちづくりホームページ：http://www.thr.mlit.go.jp/akita/kasen/kawamachi/kawamachi.html